

平成29年度支部認定講師実技審査用課題

次のテーマから1つを選び、研修講師として使用するレッシンプランおよび教材（レジューメ・・・形式はパワーポイント等自由、実習のワークシート等）を作成し、提出してください。

【テーマ1：メンタルヘルス・・・セルフケア】

依頼先：大手電機メーカー労働組合

対象者：一般労働組合員30名

時間帯：休日の労組向けセミナー終了後、13：00から15：00の2時間

依頼内容：それぞれ各個人のストレスや疲労度の蓄積を把握、どんなケアの方法があるか、また日頃どんなことに注意をしたらいいかについて研修をお願いしたい。

【テーマ2：管理者のためのメンタルヘルス】

依頼先：地方自治体（市役所等）

対象者：課長・係長クラス20名～30名

時間帯：15：00から18：00の3時間

依頼内容：昨今の業務多様化、多忙化に伴い管理者自身並びに部下職員の仕事に質、量ともに負荷が大きくなってきていて、かなり無理をしている職員もいる。また、市民の方からの苦情なども辛辣さを増してきて体調を崩すものも散見される。今後さらにメンタル不調者が出てくることが予想され、管理者自身のセルフケア、また上司として部下管理など職務を遂行する上でのラインケアの研修をお願いしたい。

【テーマ3：部下社員とのコミュニケーションとハラスメント】

依頼先：冷凍食品製造会社（従業員150名の中企業）

対象者：管理監督者クラス20名

時間帯：15：00から17：00の2時間

依頼内容：最近、仕事を遂行していくうえで部下社員との意思疎通が芳しくないことも多く、職場の空気が暗い感じで活気が見られない。毎日が忙しいこともあり何となく苛立っている人が目立ってきた。職場の管理者として部下とのコミュニケーションの取り方についてハラスメントの予防も兼ねた研修をお願いしたい。

【テーマ4：キャリア研修・・・仕事について考える】

依頼先：物流サービス会社（中堅企業）

対象者：入社3年目対象社員

時間帯：15：00から17：30の2時間半

依頼内容：入社して2～3年目の社員、仕事に慣れるにしたがって会社や仕事に対し不満や不平の声が増えることが多くなっている。また離職を口にするものも何人か見受けられる。社員個人のキャリアや仕事ということについてあらためて考える機会を持たせ、会社として離職者防止を図るとともにモチベーションアップにつながるような研修をお願いしたい。

【テーマ5：職場のコミュニケーション】

依頼先：IT関連会社（中堅企業）

対象者：若手から中堅社員30名前後

時間帯：9：00から12：00までの3時間

依頼内容：職場環境が個人作業中心のため、若手・中堅社員間での自己主張の強いメールや発言が多く、いざこざや口論が絶えない。職場風土改善のためのコミュニケーションが円滑になるようにグループワーク等を中心にアサーションなども交えたみんなで考える研修をお願いしたい。